

卒論・大学院進学に向けて 今、できること・・・



レポートや論文の書き方がいまいちわからない。

大学院って、どんなところ？

そんな悩みや疑問を抱える**学部生の皆さんへ**、
工学研究科大学院の**先輩からのメッセージ**を**3回**に渡ってお届けします。
院生の皆さんの声のなかにきっと**ヒント**があるはず。
ぜひ耳を傾けてみてください。

1. 学生生活編

2. レポート・論文編

3. プレゼン編

※ 文中のMは修士課程、Dは博士課程の意（例：M1＝修士1回生）

質問

1

レポート・論文の書き方はどのように身につけましたか？

素敵な文献を参考にする。

[地球系・M2]

定期的に研究室内で開催される研究会で、**作成した資料を先輩に添削してもらった。**

[電気系・M1]

過去の先輩のレポートを参考にしながら、書き方を学んでいます。また、先生や先輩方のチェックをもらうことで改善につなげています。

[化学系・M1]

学部時代はほとんど自己流で書いていて、研究室に入ってから文章の書き方の指導を受けました。学部時代の自分のレポートを今見返すと、なかなかひどいなと思うことも多いので、**文章の書き方についての本を1冊読めばよかった**と思っています。

[電気系・D1]

書き方の本を少し読んだことはあるが、なんとなく書いてしまっていた面が強く、反省している（卒論に関しては、構成から執筆のポイントまで、本をしっかり読んで参考にした）。

[物理系・M2]

高校で少し学んでいた。あとは、卒業論文を書くときに身につけた。

[建築系・M1]

自分は研究室の指導教員の方が親切丁寧に教えてくださったので、かろうじて書けている感じです。
「レポートの書き方」みたいな本を10回読むより1回ちゃんと書いた方が身につく（気がします）。

[化学系・M1]

何となく書いていたので後悔している。

[物理系・M2]

自己流では難しそう...

6ページ「Book Guide」でレポート・論文の執筆に役立つ図書を紹介しているので、参考にしてね。



発行：桂図書館 | 工学北・工学南図書室
090stosho@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

発行日：2022年11月1日 更新日：2026年3月16日

本誌は、桂図書館 | 工学図書室ウェブサイト
「工学部生リテラシーとは？」ページからも
ご覧いただけます。



質問
2

レポート・論文執筆に必要な文献はどのように探していましたか？

キーワードをGoogleで検索して出てきた本をKULINEで探す。

[地球系・M2]

初めは先生に薦めていただいた文献を読み、その文献内で引用されている参考文献を辿るということを繰り返した。

[電気系・M1]

シラバスに載っている参考文献を図書館で探し、その本の周辺にある書籍を手当たり次第に目を通し、知りたい情報が書かれているものや、自分の理解の助けになるものをピックアップしていました。

[電気系・D1]

Google Scholarでキーワードを入力して「総説論文」にチェックを入れることでレビュー論文のみを検索にかけることができるので、よさげなやつを見繕って読む。その後レビュー論文から気になる部分の原著論文にアクセスする。

[化学系・M1]

キーワードをGoogleで検索して出てきた本をKULINEで探す。また最近はインターネットで探した情報を、信頼できるかを判断したうえで活用することもある。

[建築系・M1]

研究を進めるうえで調べた論文等しか参考にしていません。

[化学系・M1]

大学の図書館で関連していそうな本を探す。インターネットでキーワード検索をする。

[物理系・M2]

基本的にはGoogle Scholarでキーワード検索し、出てきた文献の中から関連するものを参考にしていた。Web上で閲覧できる論文の中にめぼしいものが無い場合には、図書館に行き、関連する書籍が置いていないか探していた。

[物理系・M2]

One Point

総説論文（レビュー論文、Review Article）とは

特定の分野やテーマに関する先行研究を集め、体系立ててまとめたもの。

Google ScholarやWeb of Science (Clarivate Analytics社が提供する世界最大級の学術情報プラットフォーム)等のデータベースでは、検索結果画面で総説論文を絞り込むことができます。

その分野のテーマの概観や研究動向をつかむことができるので、気になるトピックがあれば、レポート・論文執筆の手始めに、ぜひ総説論文内で紹介された原著論文を読んでみましょう。

質問
3

レポート・論文執筆に関して、役に立った or 使えばよかったツールは？

Google Scholarで検索した論文をEvernoteにメモしておけばよかった。

[地球系・M2]

学部生の時はWordや手書きで書いていたが、当時からLaTeXを使っておけばよかった。

[物理系・M2]

文献の読入を含め、実験ノートに進捗を丁寧に記録しておけばよかった。

[電気系・M1]

参考文献を正しく書いてくれるWebツールのものが役に立つと思います。使ったことはまだないので、今後使っていきたいと考えています。

[化学系・M1]

参考文献は絶対に引用元として書くため、引用するたびに記録としてまとめておくが良い。

私は、PowerPointにまとめていた。

[建築系・M1]

卒論執筆時に先輩から教えてもらい使い始めたのだが、LaTeXでの原稿執筆時に、後々引用・参照する可能性がある文献については、「JabRef」という文献管理ソフトを利用すると、参考文献の挿入が非常に楽になった。

[物理系・M2]

コロケーション辞典。単語と単語の慣用的な結びつき（コロケーション）を確認することができ、自然な英文を書くのに役立ちます。

[化学系・M1]

Tips はじめの一步！ レポート・論文の書き方

「レポートの課題が出たけど、いったい何から手を付けたらいいの？」というみなさん。まずは桂図書館・工学図書室サイトの「学習・研究サポート」ページを開いてみてください。

レポート・論文の書き方の他、図書や論文の探し方、講習会情報など、知りたいことを調べたり、その結果を形にして発表するためのヒントを載せています。



👉 こんな時はここをチェック！

KULINEで効率的にレポート・論文の書き方に関する本を探すには？

参考文献リストを作成したい！

4. 学術情報を適正に活用・発信する
→レポート・論文の書き方
→参考文献情報の書き方を学ぶ



文献探し、何を手がかりにする？

2. 学術情報を的確に入手する



Tips 参考文献の整理に役立つ「文献管理ツール」

レポートや論文を作成するためには、テーマに関連するさまざまな文献を読み込み、それらを参考文献リストとして掲載する必要があります。



👉 文献管理ツールを使ってできること！

- ・ 収集した文献情報をオンラインで保存し、自分なりの方法で整理しておく
- ・ 参照・引用した文献情報を指定された様式（SIST02, ACSなど）で出力し、参考文献リストを作成する

文献管理ツールは有料のものを含め数多くありますが、京都大学に所属する方は、Clarivate Analytics社が提供する「EndNote Online」を無料で利用できます。

※利用にはユーザー登録が必要です。

One Point

「文献引用方式」と「文献引用スタイル」

文献引用方式は大きく分けて、バンクーバー方式（引用した部分に順番に番号を付け、番号順に記述する方法）とハーバード方式（引用した部分に著者名等を記載し、著者名で五十音順に記述する）があります。

文献引用スタイルは、特定の分野や学術機関によって採用されるフォーマットや形式のことです。

ジャーナルごとに異なり、SIST02スタイル(科学技術分野)、ACSスタイル(化学分野)、IEEEスタイル(工学、コンピュータサイエンス分野)などがあります。

参考文献リストは、引用方式や引用スタイルを確認してから作成するようにしましょう。

質問
4

レポート・論文執筆はどこで執筆していましたか？

自宅では集中できないので**研究室**に行っていた。
[地球系・M2]

文献を読み、自分の考えを書き出す作業は主に自宅で行った。**実験や考察は研究室**に行き、相談できる環境で行った。
[電気系・M1]

自宅では集中できないため、研究室で行っていました。
[化学系・M1]

自宅、大学、製図室。
[建築系・M1]

学部時代は図書館で、**院生になってからは研究室**で執筆しています。
[電気系・D1]

基本的に自宅で執筆していた。
[物理系・M2]

1日同じ場所にいると飽きてしまうので、**図書館や研究室、喫茶店**などを回りながら書いていました。
[化学系・M1]

主に自宅で書いていた。
[物理系・M2]

One Point



シン・マップ

京都大学図書館機構は、2024年12月より、全学の図書館・室を案内する「シン・マップ」の提供を開始しました。

- ・ 現在地から各図書館・室へのルートを簡単検索※
- ・ 外観や室内の様子も画像で事前に確認可能
- ・ 学内約40箇所の図書館・室の情報を集約

広いキャンパス内での図書館探しに、ぜひご活用ください。

※ご利用の際は、端末の「位置情報」設定をONにする必要があります。

質問
5

レポート・論文執筆にまつわる失敗エピソードを教えてください！

実験したことについて考えながらレポートを書いていたら、**当初の予定とは異なる結論**に行き着いてしまい、データを取り直すことになった。初めに全体のアウトラインを決めてから書き始めることの重要性を学んだ。
[電気系・M1]

三回生の実験レポートの時に、優しい先生だと勘違いし、**雑なレポートを提出したら、割と怒られて再提出を命じられました**。
[化学系・M1]

授業の課題レポートを書いた際、**締め切り間際になって図書館に行ったら関連する図書がほとんど借りられており、十分な資料が得られなかった**。
[物理系・M2]

期限を間違える、提出フォルダを間違える。
[建築系・M1]

初めのころは、「回答として何が求められているか、具体的な内容になっているか」ばかり考えており、レポートの構成についてはほぼ意識していなかった。そのため、**論理的な飛躍や同じ内容の繰り返しが多い文章になってしまっていた**と思う。
[物理系・M2]

データが飛んだこと...。定期的にバックアップを取ることや、その時はめんどくさいけどデータのファイル・フォルダ名は自分がその時何をしたか思い出せるようなものしておくといつか救われるときが来ると思います。
[化学系・M1]

質問 6 これからレポート・論文を書く学部生に向けてのメッセージをお願いします！

私自身、学部3回生までは、レポートの基本や書く上でのポイントをよく理解できていませんでした。その後、卒論執筆に際しレポートの基礎を学び、複数のレポートを書いてきた経験から、レポートを書く上で特に意識してほしいことが2点あります。

1つは、「自分で読んだ時に読みやすく、そのレポートをもとに誰にでも分かりやすいプレゼンができること」です。レポートとプレゼンは書く・話すと一見違うようにみえて、実際は共通する部分が多くあります。読みやすく関心が引かれるレポートは、その構成や内容が洗練されているはずで、そのようなレポートをベースにすることで、分かりやすく魅力的なプレゼン作りが捗ると思います。またこのように、自分の調べたことや考えを誰にでも分かりやすく伝えるためのレポート執筆・プレゼンの機会は、研究室に配属されてから数多くあります。学部時代からこの両者の繋がりを意識して取り組むことで、後々とても楽になると思います。

2つ目は、「参考文献との向き合い方」です。レポートを書く際には、必ずと言っていいほど参考文献が付きまといまいます。私自身も犯してしまった失敗ですが、授業レポートだからといって何となくいくつかの文献の要点をまとめると、結果的に内容の一貫性や独自性が無くなる可能性が高いです。また、文章全体としての構成もいいものにはならないでしょう。特に卒論や修論などの学術論文を執筆する際には、これらは致命的な問題となります。参考文献はあくまで補助的な位置づけにあり、レポートのベースは自分自身で考えた構成・要旨であることを意識付けておくといいと思います。

はじめは苦勞することが多いと思いますが、書籍や実際の優れたレポートを参考に、頑張ってください。

[物理系・M2]

まずは書き始めることが一番重要です。

[地球系・M2]

レポートやプレゼンの能力は、学生時代はもちろん、その後においても役立つと思うので、今のうちに身につけておいた方が良いでしょう。

[物理系・M2]

レポートを書く上で一番必要なものは誠実さだと思います。決して楽をしようなどと思わず、わが子のようにじっくりと向き合い、大切に育て上げてほしいと思います。

[化学系・M1]

レポートを書く際に、自分のやったことや考えたことを読み手に理解してもらおうということを意識してから、目的が明確になり気楽に取り組めるようになりました。レポートと聞くと何となく不安になるかもしれませんが、気負わずに頑張ってください。

[電気系・M1]

つらいかもしれないけど、レポート・卒論をしっかりやりきると、かなりレベルアップできます。がんばってください！

[化学系・M1]

レポートは学生時代を通しての付き合いになるので、早めにノウハウを身につけておけば将来楽になります。一緒に頑張りましょう。

[建築系・M1]

出されたレポートを真面目にこなしていれば、十分力はつくと思います。私はそこまでしかできませんでしたが、たまには文章作成の本を読んだり、見やすい図の作り方を調べてみたり、Wordで十分なところをLaTeXを使ってみたりすると、将来役に立つスキルが着実に身についていくと思うので、個人的にはおすすめです。

[電気系・D1]



桂図書館 | 大学院工学研究科・工学部図書室ウェブサイトのトップページでは、図書館機構や吉田南総合図書館が実施する講習会など、工学以外の最新情報も随時お知らせしています。

図書館の利用方法や学習・研究に役立つ情報・コンテンツも紹介しているので、ぜひ活用してください。



Book Guide

大学生活で避けて通れないレポート・論文作成。
基礎固めにおすすめの図書を集めました。

MyKULINEを使えば、
他キャンパスから
図書を取り寄せたり、
予約を入れたりできるよ。

便利!



予約・取寄せ
在架予約

実験ノートの書き方

誰も教えてくれなかった
研究を成功させるための秘訣

野島高彦

化学同人, 2017.7

所蔵館: eBook、工北、工南、桂、附図 ほか



ダメ例から学ぶ実験レポートをうまく はやく書けるガイドブック

手つかず、山積み、徹夜続きそんなあなたを助けます!

堀一成, 北沢美帆, 山下英里華

羊土社, 2022.4

所蔵館: 工南、吉田南、宇治



論文の教室

レポートから卒論まで

戸田山和久

NHK出版, 2022.1 (最新版)

所蔵館: 工北、附図、吉田南 ほか



プロセスで学ぶ大学生の レポート・論文作成

今村圭介, 原田幸子

ひつじ書房, 2025.3

所蔵館: 工南、附図、吉田南、教育



まったく新しい アカデミック・ライティングの教科書

阿部幸大

光文社, 2024.7

所蔵館: 桂、附図、吉田南 ほか



理系のパラグラフィティング

レポートから英語論文まで論理的な文章作成の
必須技術

高橋良子, 野田直紀, E. H. Jego, 日台智明

羊土社, 2024.4

所蔵館: eBook、桂、附図、吉田南 ほか



書いてみようよ!科学論文 科学者,技術者,そして学生のための 作文技術ガイドブック

ロバート=バラス

現代図書, 2025.6

所蔵館: 工北、吉田南、理中央



迷走しない!英語論文の書き方 秘密は「構造」作りにある

ヴァランヤ・チョーベ

講談社, 2022.1

所蔵館: 工南、附図、吉田南 ほか



LATEX美文書作成入門

奥村晴彦, 黒木裕介

技術評論社, 2023.12 (改訂第9版)

所蔵館: 工北、工南、桂、吉田南 ほか



AIと著作権

上野達弘, 奥邨弘司

勁草書房, 2024.2

所蔵館: 桂、附図、吉田南 ほか



先輩からの
おすすめ図書



桂図書館スタッフでもある工学研究科の大学院生が推す、
「桂図書館おすすめ図書」をX(#KatsuraLibBooks)で定期的に発信中!